

日本ゴルフコース設計者協会 研修会レポート

開催日 : 6月6日(水)・7日(木)

コース : 総武CC、総武コース・藤ヶ谷CC

こんにちは、ハッピーゴルフ・プレミアム倶楽部の加藤です。

4月に引き続き、6月6日(水)・7日(木)に開催された
日本ゴルフコース設計者協会研修会に会員の皆さまと
参加をしてきましたので、当日の様子をレポートにまとめました。

今回の研修会の舞台となったのも、
トーナメントコースと会員制のメンバーシップコースと
ゴルファーたちの憧れのコースです。

そんなコースの歴史や、
設計者協会の研修会の様子まで分かるようにレポートをまとめておりますので、
ぜひリラックスして、お読み頂けたら嬉しいです。

研修会の初日の舞台は… 「総武カントリークラブ・総武コース」

今回の研修会の第一日目の舞台は、
米国の一流コースにも匹敵すると言われ、
数々のビッグトーナメントを開催してきた千葉県の名門コース
「総武カントリークラブ・総武コース」です！



総武CCは、日本オープンを始め、日本プロ、日米対抗ゴルフ、近年では「HEIWA・PGMチャンピオンシップ」などを開催しているグレードの高い名門コースです。

当日の朝、訪れた際に
まず驚きだったのが「クラブハウス」です！

立て替えたばかりだというクラブハウスは
とても豪華な作りとなっており、
まるで海外の高級リゾート地のホテルを思わせるクラブハウスでした。



豪華な作りのクラブハウスをバックに 集合写真をパシャリ



当日のお天気は雨となってしまいましたが、
皆さん朝早くからご集合頂き、
一番乗りの方はなんと7時にご来場いただきました。

雨に打たれながらも皆さん朝の練習はしっかりと行い、
やる気充分というご様子でしたよ！



前半終了後の皆さんにコースの感想を伺うと、
「大きく育った木々に苦戦しています・・・」
「TVで印象に残っていた7番ホールでパーが取れましたよ！」

と、皆さんトーナメントコースの難しさに苦労しながらも
とても楽しんで頂けたご様子でした！

名物ホールを紹介します！

さてここで、総武CC・総武コースの
名物ホールを少しだけご紹介します。

総武CC・総武コースの
名物ホールと言えば、
まずは東コースの1番でしょう。

ロングコースとなっていますが、
グリーンへの最短距離である
右サイドを狙っていってしまうと
木が生涯になり、グリーンを直接
狙うことができなくなってしまうコースです。

プレーしたプロも口を揃えて
「印象に残る」というほどの
見た目以上の難ホールとなっています。



次にご紹介するのは、
西コースの9番です！

ティーショットでは思い切り
振り切ることができる
広さと景観を持つホールで、
比較的パーオンも容易となっており、
バーディーも夢ではありません。



最終ホールをバーディーで上がるなんて
まるでプロになった気分と、
アマチュアが病み付きになるホールだそうです。



他のコースも美しいコースばかりで、
自然の地形が見事に生かされたホールは
プレーしたらきっと一生思い出に残るコースになること
間違いなしです。

あなたも機会がありましたら
ぜひプレーしてみてくださいね。

プレー終了後は設計者協会恒例の コースの歴史を学ぶ「研修会」です！

設計者協会の研修会は、
プレーの終了後にパーティーを行うのですが、
その際に、訪れたゴルフ場の支配人様や
コース管理責任者様にコースについて
様々なお話を伺う時間が設けられています。

今回も総武カントリークラブ・総武コースの
支配人である、小野浩一様より、
総武コースの歴史をたくさんお話頂きました！



今後、機会がありましたら
ハッピーゴルフ・プレミアム倶楽部としても
コンペ開催をしたいと思いますので、
その際はぜひご参加ください！

研修会の二日目の舞台は… 「 藤ヶ谷カントリークラブ 」

研修会の2日目の舞台となったのは、
数多くの名門コースがある千葉県の中でも
歴史ある名門コース「藤ヶ谷カントリークラブ」です。

2日目は、初日のお天気がまるで嘘のように
最高のゴルフ日和の中での研修会となりました！



名門コース独特の 落ち着いた雰囲気にとったり。

藤ヶ谷CCは、井上誠一氏の一番弟子とも言われる
「富沢誠造」氏設計の名門コースで、

現代でも厳しいメンバーシップを守り続ける
プレーできる機会の少ないコースです。

そんな藤ヶ谷CCでの研修会の
当日の早朝は霧がうっすらとかかっており、
元々落ち着いた藤ヶ谷CCの雰囲気
をより一層ゆったりと落ち着いた雰囲気にしていました。



どこか幻想的な雰囲気でもありました。

スタートホールでは、生き茂るように
大きく育ったコース脇の樹木が朝一のティーショットから
プレッシャーを与えるような、見た目から難しさの分かるホールでした。

しかし、皆さん朝早くのスタートでしたが、
ナイスショットの連発でしたよ！



「今日は優勝目指してますよ！」
「最高のショットでスタートできたけど2打目は大丈夫かな？」
と、皆さんワクワクした様子の方から
名門コースに少し緊張気味の方まで
朝から元気よくスタートして頂くこともできました。

そんな藤ヶ谷CCの名物ホールは！？

藤ヶ谷CCの名物ホールは、
まずご紹介したいのは。
インコースの18番ホールです！

Par4のミドルホールですが、
フェアウェイに佇むクロスバンカーが
戦略性をグッと引き上げています。

ティーショットでバンカーを避けることができて
グリーン周りにはガードバンカーが点在しており、
正確な方向から距離感まで求められる最終ホールです！



次にご紹介したいのは、
アウトコースの9番ホールです！

左はOB扱いの池があり、
右には松林のきつい斜面が続くホールです。

さらに2打目以降も
グリーン右はOBで、
グリーンは奥からきつい下り傾斜になっているので、
ナイスショットを連発しないと
良いスコアで上がれない難関ホールです。



藤ヶ谷CCは上記2つのホール以外も
戦略的なコースばかりで、
ゴルフの楽しさを思い出させてくれるような
魅力的なコースなので、
機会がありましたらぜひプレーしてみてください！

2日目も研修会を行いました！

2日目も、もちろんパーティーの際に
藤ヶ谷CCの支配人、落合裕治様にコースの歴史から
ちょっとした裏話までたくさんのお話を頂きました。



またプレー終了後に各組代表者にコースの感想を伺うのも
研修会の恒例なのですが、

「ガードバンカーに何度も捕まりコース設計の思惑にまんまとはまりました。」

「勇気のいるショットばかり求められるホールばかりで一日ずっと楽しませて頂きました」

「少し木々を伐採して剪定していくことで、さらに景観も良くなるのではと感じました。」

など、楽しんで頂きながらも、設計者協会ならではの

など、楽しんで頂きながらも、設計者協会の方ならではの
コースに対する違った視点の感想などもたくさん出てきて
ゴルフ好きにとっては勉強にもなる研修会でした。

2日間、ご参加頂いた皆さんお疲れ様でした。
また、誠にありがとうございました。

最後までお読み頂きありがとうございます。

次回の設計者協会の研修会は
8月1日(水)・2日(木)に
現在日本で今一番の注目コースとなっている

「霞ヶ関カンツリー倶楽部」

で上記2日間に渡り開催されます。
既に多くのお申し込みを頂いておりますので、
プレーしたいという方はお早めにご連絡ください。

あなたにゴルフ場でお会いできるのを楽しみにしております。



ハッピーゴルフアカデミー
サポート事務局 加藤